

プログラミング入門 ガイダンス

平成28年4月11日

4限 J16001～250

3限 J16251～496

2年生以上は、ガイダンスのみ
いずれの時限でもよい

プログラミング入門とは？

- Java言語による初歩のプログラミングを学ぶ
 - 全くの初心者向けの講義&演習
 - 実際にパソコンを使ってプログラムを動かす
- 1年後期の選択科目「プログラミング基礎」に繋がる
 - 全くの初心者が「プログラミング入門」を履修せずに「プログラミング基礎」を履修するのは、無理!!
- 情報基礎科目の選択必修科目
 - 15科目30単位の卒業要件に含むことができる

プログラミング入門の重要性

- 2年以降のプログラミング系科目の基礎となる
- 2年
 - プログラミング応用a, b
- 3年
 - Webシステムプログラミングa, b
 - ネットワークプログラミングa, b
 - モバイルプログラミングa, b
 - 知的プログラミングa, b

コースの学びとの関係は？

- 推奨科目としているコース
 - システム開発
 - ゲーム・アプリケーション
 - ネットワーク・セキュリティ
 - CG・Webデザイン
 - 映像・音響
- 準推奨科目としているコース
 - 地球・自然環境
- 教職課程必修科目

教科書

- やさしいJava第五版、
 - 高橋麻奈、ソフトバンククリエイティブ
- 授業で参照することは少ないが、予習復習に役立つ
- 後期プログラミング基礎でも使用
- 第四版でも、ほとんど内容は変わらない
 - いらなくなった先輩からもらう？

評価の方法

- 課題
 - ほぼ毎回の授業で課題を出します
 - 成績の40%
- 定期試験
 - 7月下旬の定期試験期間に実施
 - 成績の60%
- 欠席は減点
 - 授業の最初に簡単な復習問題を5分で解く
 - ⇒ この時に出席確認
 - 遅刻も欠席と同じ減点

クラス分け

- プログラム開発環境によりクラスを分ける
 - Linux(コマンドライン開発環境): 3～4クラス
 - Windows(統合開発環境): 1～2クラス
- クラスごとに学ぶ内容は全く同じ
- 課題も同じ
- 違いはプログラム開発環境のみ
- 皆さんの希望に基づいたクラス分け

プログラム開発環境って？

- プログラム(ソースコード)を書くエディタソフト
- ソースコードをコンピュータ向けに翻訳する操作
- プログラムを実行するための操作
- etc. . .

Linux(コマンドライン環境)

- 実習室のパソコンで Linux(りぬくす) を起動する
- ログインする
- 端末を表示する
 - コマンド(命令)を入力すると結果が表示される窓
- Emacs(いーまっくす) エディタを起動する
 - ソースコードを入力, 編集する, 保存する
- 端末でコンパイル(バイトコードのファイルに変換する)コマンドを実行する
- 端末でバイトコードファイルを実行するコマンドを実行する

Windows(統合開発環境)

- eclipse(えくりぷす)という統合開発ソフトを起動する
- エディタ, コンパイル, 実行
 - ひとつのウィンドウ内で行う
 - マウスでメニューを選ぶ, ボタンを押して操作
- プログラマの目に見えないところで, コンパイルや実行のコマンドが動いている
- ノートパソコン, LANケーブル, ACアダプタ持参!!

自分はどっちのクラス？

- 皆さんの希望に基づきます，が強いて言えば...
- Linux(コマンドライン環境)のほうがよいのは
 - 1年後期以降のプログラミング系科目を履修する人
⇒ 同じ環境を用いることが多い
 - 卒業後もプログラミングに関わる仕事をしたい人
 - システム開発，ゲーム・アプリケーション，ネットワーク・セキュリティ を志望する学生
- Windows(統合開発環境)のほうがよいのは
 - 多分，1年後期からはプログラミング系科目を履修しない人
 - キーボードによるタイピングに，あまり慣れていない人
 - プログラミングってどういうことなのか，経験しておきたい人
 - CG・Webデザイン，映像・音響，その他

途中で気が変わっても... ダメ

- 学期途中での**教室変更は原則不可!!**
- 統合開発環境でプログラミングしていても，後期「プログラミング基礎」を履修できる!!
 - ただし，最初にコマンドライン環境に慣れることが必要
- コマンドライン環境でプログラミングを経験して，CG・Webコースに進んでも問題なし!!
- 学ぶ内容は，違いません!!
 - 大事なのは，プログラミングの理解と経験
- OS(LinuxやWindows)と開発環境は，本来は独立
 - Windowsでもコマンドライン環境は使えるのだ

1年生の希望調査

- C-learning（出席管理システム）へログイン
- 「プログラミング入門」を選択
- アンケートに希望クラスを回答（三択）
 - Linux（コマンドライン）
 - Windows（統合開発環境）
 - どちらでもよい
- アンケートに回答して出席とみなす
- 3限⇔4限のクラス変更は認めません
 - 3限： J16251～496
 - 4限： J16001～250

総合情報学科2,3年生

- 再履修，新規履修いずれも1年生と同じ基準で選んでよい
- 再履修の学生で，1年とは違うクラスを選んでもよい
 - ただし，慣れるのに時間がかかるかも
- 3限，4限どちらで履修登録してもよい
 - 履修登録した方に今後出席すること
- 前にある用紙に以下を記入することで出席
 - 学籍番号，氏名，希望のクラス（三択），希望時限

旧4学科再履修者とクラス分け

- システム(Linux)
 - 4限 102-1 北風 先生
- 環境(Linux)
 - 3限 102-2 藤原 先生
- ビジネス(Linux)
 - 3限 102-1 吉澤 先生
- 前にある用紙に以下を記入することで出席

クラス分け発表

- 14日(木)中に、掲示します
 - 教務掲示板(本館1Fエレベータホール)
 - J-Port
 - 実習室(102-1, 102-2, 203, 204, 221)内の掲示板
- 必ず事前に自分のクラスを確認しておくこと
 - 18日(月)より下記実習室で実施
 - 教室を迷って遅刻 = 欠席
 - 学期途中での**教室変更は原則不可!!**
 - Linux教室: 102-1, 102-2, 203, (204?)
 - Windows教室(**ノートパソコン持参必須!!**) 221, (204?)
 - クラス分け表に載っていても、履修を取りやめることはできる
 - ただし、履修修正で削除しておかないとGPA(総合平均成績)が下がる

最後に念押し

- クラス希望を提出しないで履修登録だけ行った学生は、成績評価されません!!
 - 14日に発表されるクラス分け表に、自分の学籍番号が無い ⇒ 成績評価されない恐れあり
- 14日に発表されるクラス分け表に学籍番号が無い学生
 - 18日の授業で、自分の希望したクラス
Windows: 221教室
Linux: 102-1教室
へ行って、必ず教員に自分がクラス配属されていないことを伝えること